

## 今月のKYT（危険予知トレーニング）

日中の片側一車線道路を走行しています。

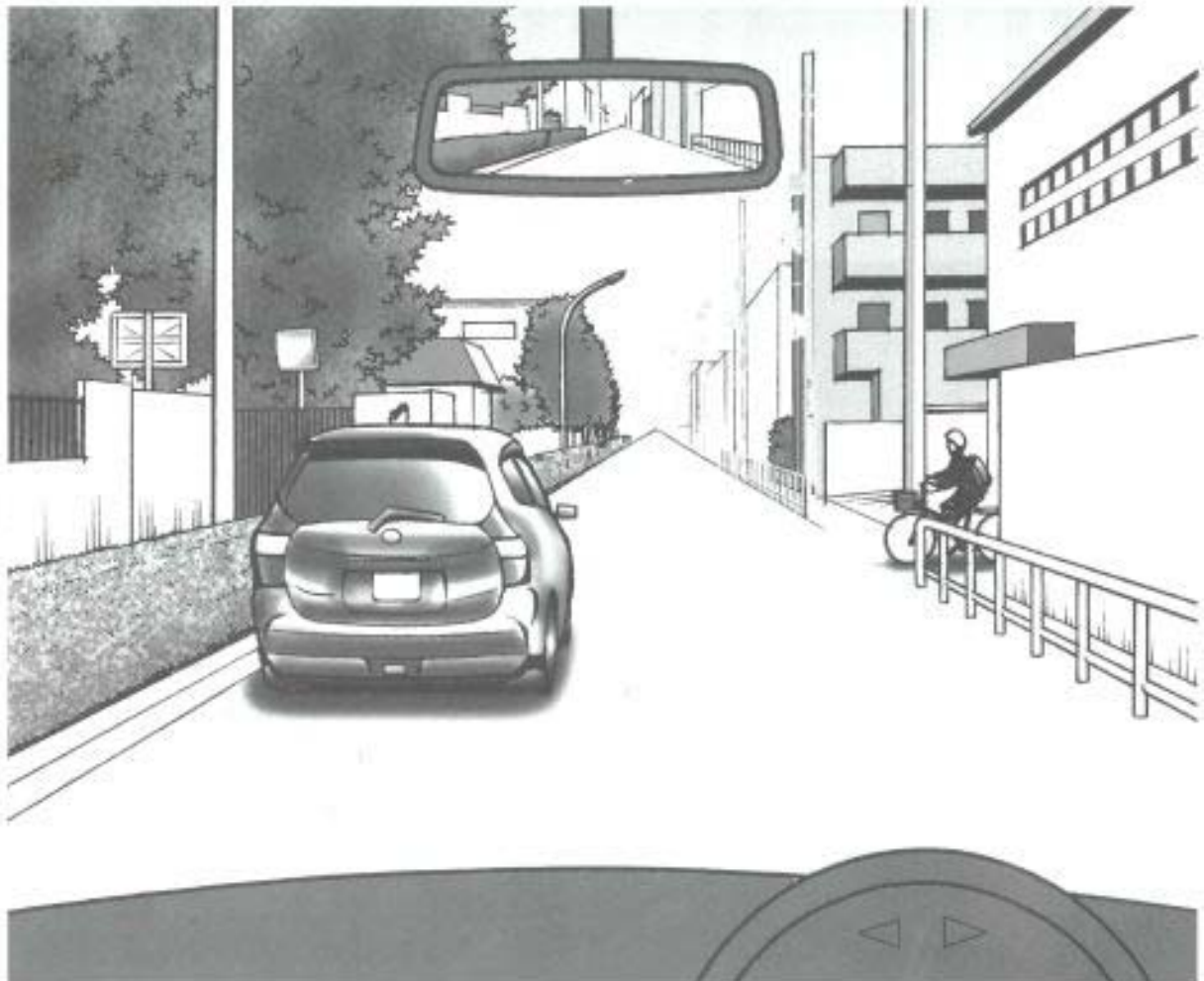
前方左には車が停止しています。

自車はこのまま停止車両を避けて進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

**Q** KIKEN YOCHI TEST  
あなたはどのような運転をしますか？

答えは次ページへ



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名

- 1 \_\_\_\_\_
- 2 \_\_\_\_\_
- 3 \_\_\_\_\_

# 知ト 予イ 険ポ 危

- ① 停止車両の死角から飛び出してきた歩行者と衝突する。
- ② 右の交差道路から飛び出してきた自転車と衝突する。

停止車両の死角から飛び出てくる歩行者を予測する

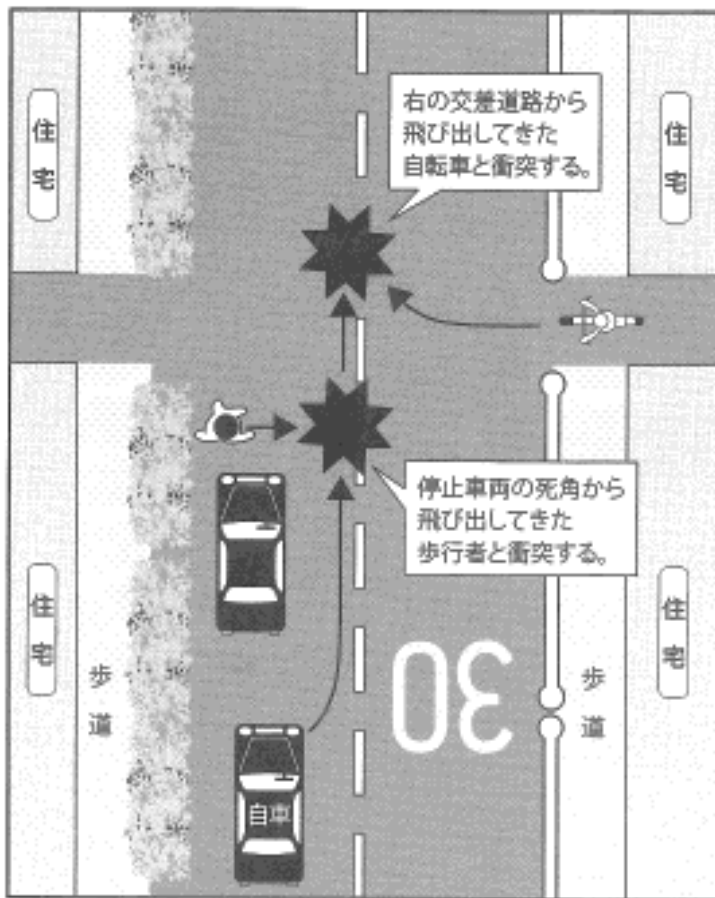
安易に停止車両の側方を通過すると、停止車両の死角から出てきた歩行者と衝突するおそれがあります。

停止車両の側方を通過するとき、死角に歩行者がいるかもしれないと予測して、慎重に進行しましょう。

見通しの悪い交差点では飛び出してくる自転車に注意する

停止車両の死角の確認に気が取られていないと、前方右の交差道路から飛び出してくる自転車と衝突する危険があります。

この場面では、注意を1か所に集中させず、安全確認をせずに飛び出してくる自転車の存在も頭に入れておきましょう。



停止車両の周辺に歩行者がいることを予測しておこう

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想定することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。